

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 85歳以上高齢者に対する肺癌術後予後に影響を与える因子の検討

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 山本貴道

[研究責任者] 呼吸器センター外科・吉井直子

[研究の概要]

■ 目的・方法

研究期間：2025年9月19日～2027年3月31日

目的：85歳以上高齢者に対する肺癌術後予後に影響を与える因子について検討します

方法：カルテからの情報収集をもとに実施する後方視的な観察研究

■ 対象となる患者さん

2014年1月1日～2023年12月31日、当科において85歳以上で原発性肺癌にて手術を受けた方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：病歴、治療歴、血液検査結果、画像検査結果、摘出腫瘍の病理結果報告書、合併症の発生状況 等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

呼吸器センター外科 吉井直子

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971